欠格事由、役職員等との兼務、親族等の特殊の関係のある者

及び暴力団関係者に係る申立書

私は社会福祉法人○○○○（以下「法人」という。）の理事の就任に伴い、下記のとおり、欠格事由、法人役職員との兼務、親族等の特殊の関係及び暴力団関係者排除条項について申し立てます。

記

１　欠格事由の該当状況

私は、社会福祉法（昭和26年法律第45号。以下「法」という。）第44条第１項において準用される法第40条第１項各号に該当しません。

２　法人の評議員及び監事の兼務状況

　　私は、法人の評議員又は監事ではありません。

３　親族等の特殊の関係のある者について

　　次の者を除いて、私と法第44条第６項及び社会福祉法施行規則（昭和26年厚生省令第28号）第２条の10各号に規定する親族等の特殊関係に該当する理事はおりません。

|  |  |
| --- | --- |
| 理事のうち、特殊関係にある者の氏名、関係 | 氏名　　　　　　　　　関係 |

４　暴力団関係者について

私は、次に掲げる暴力団関係者に該当する者ではありません。

一　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成３年法律第77号。以下「暴力団対策法」という。)第２条第６号に規定する暴力団員(以下単に「暴力団員」という。)又は暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者

二　暴力団対策法第２条第２号に規定する暴力団又は暴力団員がその事業活動を支配する者

三　福岡県暴力団排除条例(平成21年福岡県条例第59号)第15条第２項、第17条の３、第19条第２項又は第20条第２項の規定に違反した者で、同条例第23条第１項の規定により、同条例第22条の勧告に従わなかった旨を公表された日から起算して２年を経過しないもの

四　福岡県暴力団排除条例第25条第１項第３号の規定により拘禁刑又は罰金の刑に処せられた者で、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して５年を経過しないもの

五　法人でその役員のうちに、第１号、第３号又は前号のいずれかに該当する者があるもの

社会福祉法人○○○○理事長　様

令和　　年　　月　　日

氏名　　　　　　　　　印（又は自署）